



NPO法人

# 一関文化会議所 会報

No.30

■平成30年6月21日発行  
 ■NPO法人 一関文化会議所  
 ■〒021-0884 岩手県一関市大手町2-16  
 一関文化センター内  
 ■TEL FAX : 0191-32-4333  
 4月～9月(火～土) 9:00～17:00  
 10月～3月(日～木)  
 ■E-mail: npo-bunka@ichi-bun.com  
 ■発行: 理事長 内田 正好

## 創立30周年に向けて記念事業への取り組み、 及び子ども探検隊事業等を計画 平成30年度 通常総会

平成30年度 NPO法人一関文化会議所通常総会は、4月26日に一関文化センター小ホールで開催され、平成29年度事業報告、同一般会計収支決算、平成30年度事業計画、同一般会計収支予算、理事の選任、定款の改正、理事、監事の選任等8件の議案を審議し承認しました。

### 通常総会 理事長挨拶



「桜前線とか開花宣言、そして満開だ」などと心躍らせるうちに、すっかり葉桜となってしまった昨今でございます。

さて、皆様方におかれましては何かとご多用中のところ、平成30年度NPO法人一関文化会議所通常総会にご出席いただき誠にありがとうございます。

また、常日頃から当文化会議所の運営と活動につきまして、温かいご理解と心強いご支援を賜り心から感謝申し上げます。

本日の総会では、昨年度の事業報告や会計収支決算報告に続きまして、平成30年度の事業計画案と予算案のご審議をお願いいたします。

今年度も充実した運営と意義ある活動を展開していく所存ですので、どうか素直なご意見を頂ければとお願い申し上げます。

なお、当文化会議所では新市誕生10周年を機に、一関地方の歴史と文化を改めて見つめ直すために、一関ふるさと学習院の講座として「北上川や北上山地に関わる考察」。現地探訪では「宮城県南の角田・丸森の歴史体感」。そして山形県の南陽市周辺の信仰と伝説の研修視察を実施いたします。

また、顕彰事業では、市民の皆様方のお声に耳を傾けて、素晴らしい御功績を上げられている方々を「一関文化賞」として表彰させていただきます。

子ども委員会では、旧西磐井地域の児童達が、花泉の和算家千葉胤秀の生家、藤沢の大籠切支丹殉教の地、渋民の芦東山記念館、宮沢賢治ゆかりの東山石灰工場等を探検する予定です。また、びっくりサイエンスショー

も開催いたします。

いずれ会員の皆様や市民の方々との連携を密にし、信頼され期待される文化会議所として基本方針に則り、運営して参る覚悟ですのでどうぞよろしく願いいたします。



平成30年度通常総会

### 議案の内容

#### 議案第1号 平成29年度事業報告

- ◆一関ふるさと学習院事業
  - ・4回講座 延べ参加人数 139名
  - ・講座収録集「第五編」発行
- ◆顕彰事業
  - ・一関文化賞表彰式(平成29年11月14日(火))  
会場: ホテルサンルート一関
  - 一関文化賞 東磐史学会様  
岩手県和算研究会様  
祝い餅つき振舞隊様
- ◆子ども文化振興事業
  - ・東大生出前科学授業  
藤沢中1年生 65名、一関中1～3年生 90名、川崎中1・3年生 53名
  - ・春休み親と子のコンサート 音楽の絵本～ブーラシアンブラスと弦(つる)うさぎ～  
入場者 776名
- ◆研修・視察事業
  - ・特産の紅花と最上の船運が培い育んだ地域文化(山形県村山地方)の探訪  
最上川美術館、紅花資料館、山寺後藤美術館など  
86名参加

◆会報事業

・会報28号、29号の発行

議案第2号 平成29年度一般会計収支決算報告

議案第3号 平成30年度事業計画

◆事業の概要

- (1) 芸術文化、教育に関する事業
  - ・文化・教育振興のための講座等の開催
  - ・子どもの文化振興に関する事業
- (2) 顕彰事業
- (3) 文化、芸術、生涯学習の研修・視察事業
- (4) 文化団体等の育成支援
  - ・文化活動への支援
  - ・民俗芸能保存・伝承活動の支援
  - ・郷土文化史の掘り起こし
  - ・特色ある地域づくり活動への支援

議案第4号 賛助会員の年会費の改正

◆賛助会員個人の年会費を2,000円に改正

議案第5号 平成30年度一般会計収支予算

議案第6号 定款の改正

◆本法人の貸借対照表の公告を、内閣府NPO法人ポータルサイトに掲載して行うことに改正

議案第7号 理事の選任

◆任期満了に伴い理事19人を選任

議案第8号 監事の選任

◆任期満了に伴い監事2人を選任



総会で挨拶する内田理事長

平成30年度役員・理事

理事長	内田 正好	子ども委員会	委員長	(兼務) 伊藤 勝義	
副理事長	伊藤 勝義		副委員長	佐藤 健三	
副理事長	齋藤 猛雄		委員	伊藤 福子	
専務理事	熊澤 厚子		委員	村上喜久恵	
専務理事兼事務局長	鈴木 悦朗	総務委員会	委員長	安東 正利	
事業委員会	委員長		工藤 武	副委員長	大河原節子
	副委員長		畠山 篤雄	委員	佐藤 武生
	委員		石川喜代子	委員	(兼務) 鈴木 悦朗
	委員	菅原 庸夫	監事	山田 共子 佐藤 一十	
奨励委員会	委員	(兼務) 村上喜久恵			
	委員長	只野 弘三			
	副委員長	阿部 了子	事務局	阿部 静香	
	委員	千田 良一			
	委員	小岩 邦弘			

平成30年度「研修・視察事業」

# 東北人(みちのくの人々)の「信仰の深淵と伝説の源」の探訪



総務委員会 委員長 安東 正利

釈迦如来の左にいて知恵を司る文殊菩薩、「三人寄れば文殊の知恵」と言われる文殊様をまつる日本三大文殊の一つ大聖寺 亀岡文殊。

我々の祖先が、現世と来世の浄土を求めべく崇めた熊野信仰、全国に三千有余の熊野ゆかりの神社がある中で日本三大熊野の一つと数えられる熊野大社。

そして出羽三山の信仰等々。こうした信仰の場がみちのくの地に存在するのは何故…？ 東北の人の信仰心の強さ？ その強さは気象風土の厳しさが生んだものなのでしょうか？

1. 実施日：平成30年6月28日(木)  
7時～18時15分
2. 発着場所：一関市総合体育館(Uドーム)  
駐車場
3. 視察箇所：大聖寺(亀岡文殊)、熊野大社  
夕鶴の里語り部の館

# 一関ふるさと学習院

## ～北上川とその周辺の歴史・文化～

事業委員会 委員長 工 藤 武

新市10周年を機に「一関地方の歴史と文化を見つめる」ことを大きなテーマに掲げ、新市域を俯瞰し、様々な角度、視点から各年度の講座内容を企画立案して、ふるさと学習院を実施しています。

今年度は、当市の地勢の重要部を占め、住民の誰もが当市の特徴的風景として捉える北上川とその周辺にスポットを当て、地域の歴史・文化にどのような役割を果たしてきたのかを探ります。

第1回目の講座は、北上川の舟運を考えてみます。

第2回目の講座は、当市域の木造建築物と関わりの深い気仙大工と云われる職人集団の足跡と変遷。

第4回目は、両磐地域の近代和風建築の特徴やその建築に関わった大工、左官等の職人について学び「この地方の歴史と文化を見つめる」ことを体験して戴きたいと思ひます。



### 開 講 計 画

回	開催日時 内 容	会 場 講 師
1	6月12日(火) 14:00～16:00 (室内講座) 近代の北上川舟運 蒸気船と発動機船 江戸時代に発展した北上川舟運は明治以降、廃藩置県と年貢の金納により役割を終えて衰退します。河川利用が自由となると、ひらた船に替わって西洋式の帆走船、蒸気船と発動機船が導入されますが、やがて明治23年(1890)、東北本線が盛岡まで開通すると、岩手県側の舟運は鉄道輸送に変化。宮城県側の鉄道未開通の北上川流域では戦後も舟運が存続しますが、昭和30年頃、自動車の登場で舟運は急激に衰退して終焉を迎えました。	一関文化センター小ホール 石巻千石船の会 会長 辺見 清二 氏
	7月25日(水) 14:00～16:00 (室内講座) 気仙大工達の出稼地にのこる遺構 木造建築物は地に落ちたか。大工技術は不用となったか。社会進歩の波にのまれて木の国日本の文化・技術は消滅するのか。かつて番匠とか棟梁と呼ばれた在野の知識人の足跡を辿る。	一関文化センター小ホール 産金遺跡研究会 会長 平山 憲治 氏
3	9月6日(木) 8:00～17:00 (現地探訪) 宮城県南の歴史文化～角田・丸森の歴史体感～ 伊具郡と呼ばれ角田・丸森は、養蚕、紅花、楮の栽培が盛んな地域でした。この地域で育まれた歴史文化の一端を現地訪問し体感します。 高蔵寺阿弥陀堂は、奥州藤原氏の関連する歴史を今に伝える古刹で、東北三大阿弥陀堂の一つとして有名です。木造阿弥陀如来坐像と共に国指定重要文化財に指定されています。	集合場所 一関市総合体育館(Uドーム) 見学予定地 ・齋理屋敷(丸森町) ・郷土資料館(角田市) ・高蔵寺(角田市)
	10月23日(火) 14:00～16:00 (室内講座) 両磐地域の近代和風建築 両磐地域で詳細調査を実施した荻荘家住宅(一関市赤荻)、小野寺家住宅(一関市花泉町)、佐藤家住宅土蔵(一関市花泉町)、岩瀨家住宅板倉(一関市川崎町)の4軒を中心に、同地域の調査で明らかになった近代和風建築とそれに関わった大工や左官などの職人について解説します。	一関文化センター小ホール 東北工科大学 名誉教授 高橋 恒夫 氏

## 音楽の絵本コンサート

### ～スーラシアンフラスと弦(つる)うさぎ～開催!!

3月24日(土)文化センター大ホールで、文化会議所子どもスペシャルとして春休み親と子のコンサート“音楽の絵本”を開催しました。

大ホール1階がほぼ満席となる約800人の親子が鑑賞に訪れて、弦うさぎや、トラ、クマ等の動物たちが奏でる多彩な音楽に感激し、共鳴し、そして楽しいひと時を過ごしました。



## 平成30年度 子ども委員会事業

### びっくりサイエンスSHOW、子ども探検隊、 東大生出前科学授業など多様な体験型の事業を計画

子ども委員会 委員長 伊藤 勝 義

30年度にありましても、一関の明日を担う子ども達の健やかな成長を願い、その手助けになれば何よりとの想いで各種の事業を計画しました。

8月の末(30日、31日)には、花泉中、千厩中、室根中の生徒を対象として、東京大学サイエンスコミュニケーションサークルCASTによる出前科学授業を実施予定。10月28日には、今年度新たに東地区の切支丹史跡や資料館、記念館等を探検コースに組み入れ企画した「子ども探検隊」を一関の西地区の小学校児童を対象として企画。

さらに、3月にはチャーリー西村のびっくりサイエンスショーを開催します。

沢山の子供達が参加してくれることを願っています。

## 文化会議所入会のご案内!!

NPO法人一関文化会議所に入会しませんか。一関市内に在住する個人、市内に事業所を置いている団体を募集しています。入会しますと数々の特典があります。

- 入会の特典
- 1 一関ふるさと学習院 講座集録集
  - 2 一関文化会議所創立20周年記念誌「史料が語る郷土」
  - 3 一関文化会議所創立20周年記念誌「ふるさと創生二十年史」

など文化会議所発刊図書等の進呈のほか、研修・視察事業実施時に一般募集より優先して参加のご案内、「一関ふるさと学習院」講座の無料聴講、視察研修参加費の補助などがあります。個人会員(一般)3,000円・(賛助)2,000円、団体会員は10,000円となっていますが、資料等の詳細は事務局に問い合わせ下さい。会員の皆様もぜひお誘い下さい。

◇入会の申し込み・問い合わせ NPO法人一関文化会議所事務局

〒021-0884 一関市大手町2-16 一関文化センター内

電話・FAX 0191-32-4333

(4月から9月は火～土曜日、10月から3月は日～木曜日の9:00～17:00)

